

みんなでヤングケアラーについて学ぼう！考えよう！

令和5年度 ヤングケアラー研修会

参加費無料！

近年、家族・世帯構造は著しく変化しています。同時にそれらが抱える生活課題は見えにくくなっています。そんな中、ヤングケアラーと呼ばれる子ども達の存在は、大人や社会から気付かれないうまま埋もれてしまっています。ヤングケアラーが抱える課題を共有するとともに、県全体で子ども達の権利を擁護していくことを考える機会にさせていただきたいと思います。

対象者

子どもの支援にかかわる、行政関係者、学校・教育関係者や医療・福祉関係者、相談支援スタッフ、ヤングケアラーに関心のある地域住民のみなさんなど、どなたでもご参加ください。

第1回

令和5年8月8日(火) 13:30～16:30

※完全オンライン開催

【内容】

①行政説明「ヤングケアラー支援施策について」

②講演「ヤングケアラー支援の留意点」

講師 西南学院大学人間科学部 教授 安部 計彦 氏

③パネルディスカッション

「学校で、地域で、鹿児島で、おとなが取り組んでいきたいこと」

パネリスト 鹿児島ヤングケアラーヘルプネット 代表 井上 耀仁氏

鹿児島きょうだいの会 代表 西野 将太氏

鹿児島市立中郡小学校 校長 日高 京美氏

聴講がメインの研修です

録画配信による受講も可能です

第2回

集合研修 : 令和5年11月14日 (火) 13:30～16:30

オンライン研修 : 令和5年12月22日 (金) 13:30～16:30

※お住いの地域や勤務先の地域などで集合研修かオンライン研修を選べます

オンライン研修日と集合研修日は日付が異なりますのでご注意ください

・集合研修会場 (以下、3会場をオンラインで繋いでの開催となります)

県市町村自治会館(鹿児島市)、県川薩保健所(薩摩川内市)、県大隅地域振興局(鹿屋市)

・オンライン研修はご自宅や勤務先などからご参加いただけます。

【内容】

①行政説明 ヤングケアラー支援施策について(仮)

②グループワーク「ヤングケアラー、子どもや家族が求める支援(仮)」

グループワークがメイン
の研修です

※第1回・第2回の連続講座として開催します (第1回のみ参加も可能です)

第1回研修会当日に参加が難しい場合でも、録画配信による受講が可能です。

申し込み方法等は裏面へ

申し込み方法

下記のフォームよりお申込みください。

《参加申し込みフォーム》

<https://forms.gle/bu5fnTc3gLrG3szb7>

スマホ等での申し込みはQRコードの利用が便利です。
読み取ってご利用ください。



申し込み期限

○第1回 研修会（オンライン開催）

令和5年7月28日（金）

※録画配信については、第2回研修会の締め切りまで受け付けます。

（上記期限経過後に録画配信を申し込んだ場合、配信 URL は第2回研修会の案内と併せて送付します）

○第2回 研修会（集合形式・オンライン形式）

令和5年10月20日（金）

【第2回集合研修会 会場案内】

- ・ 県市町村自治会館 鹿児島市鴨池新町 7-4
- ・ 県川薩保健所 薩摩川内市隈之城町 228-1
- ・ 県大隅地域振興局 鹿屋市打馬 2-16-6

※本研修に関して各会場へ直接のお問い合わせはご遠慮ください

《お問い合わせ先》

Mail : kennri.mhsw2022@gmail.com / 070-5279-7961

主催：鹿児島県

共催：



一般社団法人 鹿児島県
精神保健福祉士協会

令和5年度ヤングケアラー研修会対象者一覧

- ・ 県及び市町村の児童福祉，母子保健，母子父子寡婦福祉，介護・高齢者福祉，障害福祉及び生活保護（生活困窮）等の担当部局の職員
- ・ 児童相談所の職員
- ・ 児童福祉司，児童心理司
- ・ 児童福祉施設の職員
- ・ 家庭相談員
- ・ 社会福祉協議会
- ・ 民生委員，主任児童委員，児童委員
- ・ 地域包括支援センターの職員
- ・ 介護支援専門員（ケアマネジャー）
- ・ 訪問介護員（ホームヘルパー）
- ・ 相談支援専門員
- ・ 医療機関（医師，保健師，助産師，看護師，医療ソーシャルワーカー等）の職員
- ・ 教育委員会の職員
- ・ 学校の職員
- ・ 教員（養護教諭を含む）
- ・ スクールソーシャルワーカー，スクールカウンセラー等の支援スタッフ
- ・ 司法関係機関の職員
- ・ 子ども食堂，学習支援教室等の子どもの居場所となる機関の職員
- ・ 就労支援機関の職員
- ・ その他支援者団体等の職員
- ・ ヤングケアラーに関心のある地域住民